書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和　３　年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人フラッグフットボール・マネジメント・ジャパン

1　事業の成果

令和３年度はコロナ禍でスポーツ施設や学校施設での活動が制限される中、民間のスポーツ施設を中心にフラッグフットボールの体験会を計９回実施し、合計延人数557名の子ども達（小学生・幼児）に指導をいたしました。また定期的なクラブでの指導や指導者の派遣を実施し、フラッグフットボールの定着化に努め、新たにクラブを２つ立ち上げるサポートを行いました。加えてフラッグフットボール大会を開催することでフラッグフットボールの活性化を貢献しました。

2　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用 4,620 千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
国、自治体等への講師、指導者の派遣	スポーツ施設でのフラッグフットボール体験指導	2021/9/25 2021/10/2	マインズスポーツフィールド袖ヶ浦	延４人	幼児～小学６年生	63 人	60 千円
	スポーツ施設でのフラッグフットボール体験指導	2021/5/22 2021/5/29 2022/1/9	富士通スタジアム川崎	延６人	幼児～小学６年生	121 人	90 千円
	スポーツ施設でのフラッグフットボール体験指導	2022/2/7 2022/2/14	八王子市クーバーフットボールパーク	延４人	幼児～小学６年生	14 人	55 千円
	大学施設でのフラッグフットボール体験指導	2022/2/15 2022/2/22	中央大学多摩キャンパスラグビー場	延４人	幼児～小学６年生	25 人	55 千円
フラッグフットボールのイベントの実施	フラッグフットボール大会の実施	2022/3/5	二子玉川グラウンド	延９人	小学 1～６年生	146 人	161 千円
フラッグフットボール普及のための地域フラッグフットボールクラブ、チーム等の設立、運営、指導	既存クラブの運営指導及び指導者派遣	2020/4/1 ～ 2021/3/31	関東（東京・千葉・神奈川）34 か所	各２名程度	幼児～小学６年生	計 557 名（2022/3/31 時点）	3,478 千円
	新規クラブの設立サポート事業	2021 年６月	富士通スタジアム川崎	２人	幼児～小学６年生	29 名	405 千円

	新規クラブの設立サポート事業	2022年10月	マインズスポーツフィールド袖ヶ浦	2人	幼児～小学6年生	14人	316千円

（2）その他の事業　　（事業費の総費用【　　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）
特になし					

書式第１３号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和３年度　活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人フラッグフットボール・マネジメント・ジャパン

（単位：円）

科　　目	金　額	小計・合計
【A】 経常収益		
1　事業収入		4,620,479
売上高	4,620,479	
2　その他の収益		133
預金利息	133	
経常収益計		4,620,612
【B】 経常費用		
1　事業費		
（1）業務委託費		3,327,500
業務委託費	3,327,500	
（2）その他		0
事業費計		3,327,500
2　管理費		
（1）管理費		3,052,325
広告宣伝費	11,370	
旅費交通費	16,550	
通信費	238,073	
保険料	198,300	
会議費	77,788	
消耗品費	18,904	
租税公課	1,820	
支払手数料	110,655	
外注費	1,357,435	
荷造運賃	1,430	
支払報酬	990,000	
雑費	30,000	
（2）その他経費		0
管理費計		3,052,325
経常費用計		6,379,825
当期経常増減額　【A】－【B】　・・・①		-1,759,213
【C】 経常外収益		
経常外収益計		0
【D】 経常外費用		
経常外費用計		0
当期経常外増減額　【C】－【D】　・・・②		0
税引前当期正味財産増減額　①+②　・・・③		
法人税、住民税及び事業税　・・・④	70,000	
前期繰越正味財産額　・・・⑤	15,560,053	
次期繰越正味財産額　③−④+⑤		13,730,840

書式第１５号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和３年度　貸借対照表

特定非営利活動法人フラッグフットボール・マネジメント・ジャパン

（単位：円）

科　　目	金　額	小計・合計
【A】　資　産　の　部		
1　流動資産		
		15,280,938
現金	24,221	
普通預金	12,072,720	
未収入金	3,183,997	
流動資産合計　・・・①		15,280,938
2　固定資産		
（1）有形固定資産		0
（2）無形固定資産		0
（3）投資その他の資産		79,000
敷金	79,000	
固定資産合計　・・・②		79,000
【A】資　産　合　計　①+②		15,359,938
【B－1】　負　債　の　部		
1　流動負債		
		1,629,098
未払金	1,540,720	
預り金	18,378	
未払法人税等	70,000	
流動負債合計　・・・③		1,629,098
2　固定負債		
		0
固定負債合計　・・・④		0
負　債　合　計　③+④		1,629,098
【B－2】　正　味　財　産　の　部		
前期繰越正味財産額	15,560,053	
当期正味財産増減額	△ 1,829,213	
正　味　財　産　合　計		13,730,840
【B】　負　債　及　び　正　味　財　産　合　計　【B－1】＋【B－2】		15,359,938

書式第１６号（法第２８条関係）

令和３年度　　計算書類の注記

特定非営利活動法人フラッグフットボール・マネジメント・ジャパン

１．　重要な会計方針

計算書類の作成は、ＮＰＯ法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正ＮＰＯ法人会計基準協議会）によっています。

(1)　消費税等の会計処理　　消費税等の会計処理は、税込方式による

２．　事業別損益の状況

（単位：円）

科目	収益事業	非収益事業	合計
Ⅰ　経常収益			
売上高	1,142,911	3,477,568	4,620,479
受取利息		133	133
経常収益計	1,142,911	3,477,701	4,620,612
Ⅱ　経常費用			
業務委託費	823,059	2,504,441	3,327,500
人件費計	823,059	2,504,441	3,327,500
(2)　その他経費			
広告宣伝費	2,812	8,558	11,370
旅費交通費	4,094	12,456	16,550
通信費	58,887	179,186	238,073
保険料	109,057	331,843	440,900
会議費	19,241	58,547	77,788
消耗品費	4,676	14,228	18,904
租税公課	445	1,375	1,820
支払手数料	33,828	76,827	110,655
外注費	1,357,435	0	1,357,435
荷造運賃	354	1,076	1,430
支払報酬	244,877	745,123	990,000
雑費	7,421	22,579	30,000
法人税等	70,000	0	70,000
小計	1,913,127	1,451,798	3,364,925
経常費用計	2,736,186	3,956,239	6,692,425
当期経常増減額	△ 1,593,275	△ 478,538	△ 2,071,813

3．　施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

（単位：円）

内容	金額	算定方法

4．　使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は13,730,840円ですが、そのうち　0円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は13,730,840円です。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5．　固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
……						
無形固定資産						
……						
投資その他の資産						
敷金						
……						
合計	0	0	0	0		0

6．　借入金の増減内訳

（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

7．　役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
（活動計算書）		
活動計算書計		
（貸借対照表）		
貸借対照表計		

8．　その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・　事業費と管理費の按分方法
・　その他の事業に係る資産の状況

書式第１７号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和３年度　財産目録

特定非営利活動法人フラッグフットボール・マネジメント・ジャパン

（単位：円）

科　　目	金　額	小　計	合　計
【A】 資　産　の　部			
1　流動資産			
現金		24,221	
期末手許有高	24,221		
普通預金		12,072,720	
みずほ銀行　錦糸町支店	12,072,720		
未収金		3,183,997	
㈱Hampstead　3月分会費	1,609,879		
キッズシルバースター	1,416,553		
リトルゼロファイターズ	155,145		
未回収会費	2,420		
流動資産合計　・・・①			15,280,938
2　固定資産			
（1）有形固定資産			
（2）無形固定資産			
（3）投資その他の資産			
敷金		79,000	
固定資産合計　・・・②			79,000
【A】資　産　合　計　①+②			15,359,938
【B－1】 負　債　の　部			
1　流動負債			
未払金		1,540,720	
㈱D－Force（3月分会費収入）	670,174		
(同)GRANDIR(3月分会費収入)	614,815		
[redacted]（3月分会費収入）	227,613		
[redacted]（立替経費）	25,500		
三井住友VISAカード(Freee使用料)	2,618		
預り金		18,378	
源泉徴収税	18,378		
未払法人税等		70,000	
法人都民税	70,000		
流動負債合計　・・・③			1,629,098
2　固定負債			
固定負債合計　・・・④			0
【B－1】負　債　合　計　③+④			1,629,098
【B－2】正　味　財　産　合　計　【A】－【B－1】			13,730,840

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和３年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人ﾌﾗｯｸﾞﾌｯﾄﾎﾞｰﾙ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ・ｼﾞｬﾊﾟﾝ

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	理事・監事	テラダ タカユキ 寺田 隆将		2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
2	理事・監事	ヤマヤ タカシ 山谷 拓志		2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	理事・監事	フジサキ ユウゾウ 藤崎 雄三		2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	理事・監事	トキモト マサキ 時本 昌樹		2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	理事・監事	ナガタ マモル 永田 守		2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人ﾌﾗｯｸﾞﾌｯﾄﾎﾞｰﾙ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ

	氏　　名	[redacted]
1	大橋　誠	
2	松場　俊夫	
3	渡辺　雄一	
4	信田　潤一	
5	森　琢	
6	足立　卓三	
7	水野　聰	
8	時本　昌樹	
9	寺田　隆将	
10	山谷　拓志	
11	安川　大輔	
12	藤崎　雄三	